

大阪南ロータリークラブ会報

第 783 号

2023 年 5 月



事務局 〒536-0011 大阪市浪速区難波中 1-12-5
難波室町ビル 8 階
例会日 毎週火曜日 午後 0 時 30 分
例会場 スイスホテル 南海 大阪 8 階
会長 澤村 剛士 幹事 栗原 大

第 5 回クラブフォーラム

青少年奉仕部門

日 時：2023 年 5 月 9 日（火）

午後 17 時 30 分登録、午後 17 時 50 分開会

場 所：ホテル日航大阪

4 階「孔雀の間」

中央区西心斎橋 1-3-3 ☎ (6244) 1111

討議部門：社会奉仕奉仕部門

形 式：バズセッション

- E テーブル ◎谷村（衛星）、相川、橋本、
中島、岡村、萱野先生（IAC）、
近藤（RAC）
- F テーブル ◎大熊、岩崎、城戸、菰田、松林、
谷、横山慶、宮艸（RAC）
- G テーブル ◎清水、下條、長谷川孝、奥長、
寺川、杉山（衛星）、楠浦（RAC）
- H テーブル ◎大西、天野、江頭、樋口喜、
新開、由谷、森本（衛星）
- I テーブル ◎澤村（RAC）、上甲、河野、
庄司、柚、山本和、西水（衛星）
- J テーブル ◎伊藤芳、木下、持松、森、
佐藤研、島本、八ッ橋、図所
（RAC）

議 題：

- ①大阪南 RC らしい青少年奉仕とは
- ②青少年（IAC、RAC）や若い世代の社会人が、リーダーシップ能力を伸ばすために有効な「ロータリアンとの交流の仕方」並びに「ロータリアンのサポート」とは何か？

出席者（敬称略 順不同） 73 名

◎テーブルマスター

A テーブル 澤村、中村、草島、青山、上村、
木村、松山

B テーブル ◎新田浩、後藤、栗原、小椋、
武田太、山崎、小浦（衛星）

C テーブル ◎小畑、川谷、大石、鈴木、山田、
藤村先生（IAC）、永井（RAC）

D テーブル ◎三原、藤井、入江、川田、岡島、
米田秀、伊藤先生（IAC）、田中
（RAC）



1、開会挨拶：澤村会長

皆様、お昼の例会に引き続きお疲れ様です。最後のクラブフォーラムとなりますが、本日はクラブメンバー58名、衛星クラブより5名、IACの顧問の先生方3名、RACより7名、総勢73名のご参加頂きました。青少年奉仕とは、30歳までの若い人たちの才能を育て、奉仕や責任感、リーダーシップ能力を伸ばせるよう支援し、より良い未来を目指す事が青少年奉仕の活動です。本日のように年配と若者が同じテーブルを囲んで、互いに学び合う事が重要だと思っています。「言志録」に若くして学べば、壮にしてなすあり、壮にして学べば、老いて衰えず、老にして死すとも朽ちず。どのような年代でも学ぶ事が大切であると思います。本日は学ぶ事を楽しみたいと思いますのでどうぞよろしくお願ひします。

2、初参加の新入会員紹介：

橋本 匡弘会員、山崎 藍子会員

3、テーブルマスター指名：栗原幹事



4、IAC、RAC、衛星クラブ 各クラブより活動報告

5、ゼネラルリーダー議題説明：

新田浩二郎青少年奉仕委員長

今回のフォーラム議題に関する説明がなされた。



6、乾杯：木村 元会長

大阪南ロータリークラブの青少年奉仕活動の歴史を踏まえ、青少年奉仕に対する活発な活動への称賛の後、乾杯に移った。



7、テーブルマスター報告（発表順の通り）

Bテーブル：新田浩青少年奉仕委員長

最初に「大阪南ロータリークラブらしさ」についてどのように感じておられるかを伺った。

「大阪南なみはやロータリー衛星クラブ」会員の小浦さんからの意見は「会員数、年齢、業種等非常にボリュームのある大きなクラブ

であり、バリエーションに富んだロータリーの印象がある。」とのコメントがあった。新入会員の山崎会員からは「入会前は敷居が高いのでは。と心配していたが女性会員も多く女子会活動もあり直ぐに溶け込むことが出来た。」とのコメントがあった。

「歴史のある大きなクラブだが良い意味でやんちゃなところもあるように感じる。」とのコメントがあった。

これらの意見を踏まえ武田元会長より「大きなクラブと小さなクラブの良いところを取り込みながら各委員会活動にも積極的に参加する事が大事ではないか。その様な活動を通じて「大阪南ロータリークラブらしい青少年奉仕」に資する活動やプログラム立案に取り組むのが良いのでは。と総括していただいた。



Cテーブル：小畑インターアクト委員長

大阪南RCらしい青少年奉仕とは、2つのRACと2つのIAC、さらには衛生クラブを持つクラブとして、この力を最大限に活かすことです。相互の交流や共同事業により、より多くのアイデアや活動を生み出すことができます。

一方で地域への繋がりも重要です。衛生クラブは地域の困り事にアプローチした事業が多く、RACやIACも参考にすべきです。

青少年のリーダーシップ能力を伸ばすためには、ロータリアンとの交流を通じ、様々な知識や経験を学んでもらうことが肝要です。藤村顧問から提案のあったロータリアンによるIACへの出前授業は、来年度に実施すべきであると全員の意見が一致しました。RACや衛生クラブへもロータリアンがもっと影響を与えるべきです。

最後に、青少年奉仕を通じて将来の大阪南RCメンバーを育てよう、また入会したいと思ってもらえる大阪南RCであり続けようと一緒に誓い、バズセッションは終了しました。



Dテーブル：三原青少年奉仕委員

議題①

- ・職業ごとのいろいろな経験・体験を伝える
- ・社会人としてのルールやマナーを教える
- ・青少年が活動しやすい環境を整えてあげる

議題②

- ・RAC30歳卒業を見直す(35歳～40歳ぐらいが良いのでは)
- ・今までのフォーラムの見直し学習ができておらず、活かせていない
- ・もう少しクラブ内での認知度を上げ、多くのメンバーに参加関わってもらう
- ・IAC・RAC・衛生クラブは活動目的が違うので、各目的にあったサポートを行う
- ・学生は社会人と触れ合う事だけでも貴重な

経験となるので、気軽にお声がけいただき
そのような機会を増やして戴きたい

- ・実体験をもとにチャレンジ精神の重要性を伝える



Eテーブル：

谷村大阪南なみはやローター衛星クラブ 議長

大阪南 RC にはインターアクトがふたつ、ローターアクト、衛星クラブがあるようにロータリーファミリーが充実しており、幅広い世代が連携を取れる環境である。クラブの歴史も長く、様々な分野の第一線で活躍されている先輩がたくさんいらっしゃり、そのような方々にも若者が気軽に相談することができる事が、大阪南 RC らしい特徴であるという意見が多くありました。

青少年との有効な交流方法、クラブからのサポート方法の観点において、興國高校の萱野先生からは『クラブの活動に参加出来ることは高校生にとって親や先生以外の大人とふれあう貴重な場である』、大阪南 RAC の近藤幹事からは『ロータリアンの話を聞ける、相談が出来るのは非常に有意義な体験である』との意見をいただきました。

こういった機会を増やしたいと願う一方で、気軽には声掛けしづらい現状もあるようです。

クラブの活動として気軽にフランクに相談できるような新たな交流の場を作っていくこ

となどが、有効なサポート方法であるとテーブルの意見がまとまりました。



Fテーブル：大熊ローターアクト副委員長

議題①

- ・衛星クラブ、RAC 2、IAC 2 とチームがそろっているのは、大阪南の強みなので、そこを活かすため各クラブと RC の接点を増やすように。
- ・今日のように、各クラブの方を交えてのフォーラムがあればいいかな？

議題②

- ・RAC と IAC に主体性を持って活動してもらえる環境を。そして、その活動に RC が参加するのはどうか。RC 側が「やってみなはれ」とのスタンスで、チャレンジすることを阻害せず、見守ってあげることが必要なのでは。RAC メンバーからは、大阪南 RAC は、RC メンバーさんと距離が近いので、お話しやすくいいです。とおっしゃっていました。



Gテーブル：清水青少年奉仕委員

議題①

大阪南 RC は地区内の大クラブの一つであり、青少年プログラムがすべてそろっていることが特徴の一つであります。また、IAC が現在 2 クラブ、RAC は現在 1 クラブですが次年度にもう 1 クラブ増える予定です。また青少年プログラムではないのですが、衛星クラブも持っていますし、米山奨学生も受け入れています。その青少年プログラム等を縦断した事業をそれぞれの意見を出し合ってまとめていき、実施できるのが当クラブならではの青少年奉仕ではないかと考えます。

議題②

お題が少し難しい表現になっていますが、リーダーシップをどのように青少年に見せ、青少年たちはどのように学ぶのかということだと理解しました。そのためには、それぞれの活動を知ることが大事ですし、活動の計画をお互いに告知し、それに進んで参加することによって交流を図り、ロータリアンはいかにその背中を見せ、青少年たちはその背中を見ることにより、将来の糧にしてゆく（経験や出来事などを今後の人生の成長のために用いていく）ということではないかと考えます。



Hテーブル：大西インターアクト副委員長

議題①

- ・衛星クラブ、インターアクトクラブ 2 校の提唱など、1 番にやってみるクラブだと思う。やってみなはれの精神で、まずは、やってみるクラブ。
- ・多様性のあるクラブ。
- ・大阪の老舗企業オーナーと大企業役員の構成比率が高く、活気がある。

議題②

- ・リーダーシップを伸ばすためには、判断をする機会を提供すること、失敗しても良いのでやってみる。
- ・成功者の話を聞いてもらう、人生経験を話す。そのなかで失敗談やしんどかったときの話を聞いてもらうと良いのではないかと。



I テーブル：澤村ローターアクトクラブ会長

- ・交流する機会を増やすため、シーズンごとに南合同例会と称して、ロータリー、衛生クラブ、RAC、IAC 全てが集まる機会を企画してはどうか。

例：春は花見、夏は BBQ&クリーンハイク、秋はゴルフ、冬は年末懇親会

- ・会員増強を図るためには、企業派遣をもっと充実させる必要がある。
- ・RAC からもっと企画提案し、交流の機会や予算獲得に向けて事業立ち上げなどを精力的に行う必要がある。

- ・ロータリアンにもっと RAC に関心を持って貰うために、ロータリーの例会へ年 4 回程参加してはどうか。

総評として、交流の機会をもっと増やし積極的に対話することで、クラブ活動が活性化されより良いクラブ運営にすることができるのではないだろうか。



J テーブル：伊藤芳ローターアクト委員

J テーブルでの議論、話題の中心は、大阪南 RAC の図所さんでした。図所さんは、清風学園在学中に IAC 部に所属し、同高校を卒業後は、関西医科大学に進学され、現在同大学の 2 回生です。RAC に入会された経緯をお聞きしますと、清風学園 IAC 時代に得た経験・充実感から、継続して奉仕活動に関わっていきたいと思うようになったことを挙げられていました。特に、図所さん自身が IAC として経験された「TURUMI こどもホスピス秋祭」(2016-17 年度の地区補助金事業)は、強く印象を残すものだったそうで、彼が医師(できることなら小児科医)を目指す動機にもなったそうです。

図所さんのお話は、あのときの大阪南 RC の事業が、若者が自らの将来を考えるきっかけとなった点で感慨深いものでしたが、それ

以上に、IAC と RAC がフルセットで揃う大阪南 RC だからこそ、ロータリーファミリーが一体となった青少年奉仕活動を実現し得たことを改めて思い起こさせるものでした。

他方、青少年や若い世代がリーダーシップ能力を伸ばすためには、彼らの自主性を尊重することの重要性のほか、ロータリアンが自らの成功体験を自慢話のように話すのではなく、もっと若い世代の話を聞いてあげる機会や、ロータリアンが失敗談を語る機会も有意義ではないかという意見も出ました。

J テーブルの皆様、ありがとうございました。



8、ゼネラルリーダー講評： 松山青少年奉仕担当理事

本日は、大阪南のロータリーファミリーの活動を支援するという目的で、IAC の先生、RAC の皆様、なみはやロータリー衛星クラブの皆様にもご出席頂きました。澤村親子の RC 会長、RAC 会長共演も狙いどおりで大成功だったと思います。大阪南 RC らしい支援とは何か、その点をポイントに先程のテーブルマスターの皆様からの発表を聞いておりました。その意見を伺い、ロータリーファミリー(RC、IAC、RAC、衛星クラブ)のより深い交流の必要性を感じたと共に本日のフォーラムが意義あるものになったと思っております。この交流を更に深め、今後、大阪南 RC の青少年奉仕が、

益々活発に発展する事を期待しております。

本日はありがとうございました。



9、閉会挨拶：上村副会長

本日は、例会に引き続きフォーラムにご参加頂き、ありがとうございます。またインターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、大阪南なみはやロータリー衛星クラブからもご参加を頂きありがとうございました。今年度最後のフォーラムですが、総勢73名と大盛会になりとてもうれしく思っています。改めて大阪南ファミリーの団結力とパワーを感じる事が出来ました。今後もこの関係を発展させ、大阪南RCの青少年活動が活発になる事をご祈念申しあげ閉会の挨拶とさせていただきます。本日はお疲れ様でした。

(文責： 副幹事 山本 和良)

4月定例理事会

審議事項

1. 職場見学会について
2. 新入会員候補者の件
3. 職業分類変更の件

報告連絡事項

1. 次年度正副委員長研修セミナー開催の件
2. 第3回クラブアセンブリー開催の件
3. 大阪南 RAC 2022-23 年のための連絡協議会
4. 春の RYLA セミナー開催の件
5. 第5回クラブフォーラム（青少年奉仕部門）の件
6. 社会奉仕委員会収支報告
7. 国際奉仕・RACグローバル補助金事業について
8. 次年度委員会開催の件
9. 澤村年度打ち上げ懇親会の件
10. ニコニコの件
11. 大阪南なみはやロータリーの森 植林事業会計報告の件
12. その他

◇ようこそ3君！会員総数 178 名（4月18日現在）

去る4月18日（火）に橋本 匡弘君、齊藤 伸一君、吉田 弘毅君が入会されました。

ニコニコ箱へ

- 青山総一郎 会員から ・5月13日に長女の結婚式を無事に終えることが出来ました。これまで娘を嫁がされた人々の気持ちが良くわかりました。家族共々、今後ともよろしく願い致します。
- 浅沼 誠 会員から ・私の誕生日、配偶者誕生日の記念品ありがとうございます。
- 小谷 公穂 会員から ・入会記念品ありがとうございました。
- 松田 朋浩 会員から ・久しぶりのリアル例会です。ニコニコさせていただきます。
・先日のゴルフ同好会懇親コンペで優勝させていただきました。ありがとうございます。がしかし、公式ハンデも持たない下手くそな私が事前に申告した非常識なハンデキャップのおかげです。お礼とお詫びを兼ねてニコニコさせていただきます。次回までにキチンと練習しておきますので、今回は大目に見てください。
- 岡本 直之 会員から ・本日の卓話、私の恩師中西重忠先生をよろしく願いいたします。
- 佐藤 元相 会員から ・孫が2人誕生しました。
- 澤村 剛士 会員から ・本日は伴井ガバナー補佐、横田ガバナー補佐エレクトようこそおいでくださいました。この後の第3回クラブアセンブリーではお世話になりますがよろしく願いいたします。
- 末澤 市子 会員から ・ゴールデンウィークを15年振りにゆっくり楽しみました。
- 鈴木 慶一 会員から ・伴井ガバナー補佐、横田ガバナー補佐エレクトを歓迎して。すみません。私は欠席です。

高見 瀧子 会員から ・ちょっといいことがありました。

山田 弘樹 会員から ・先週の卓話は、先輩方の皆さまに温かいまなざしで見守っていただきまして、ありがとうございました。

山本 博史 会員から ・本日のクラブフォーラムドタキャンで欠席です。すみません。

横山順治郎 会員から ・今月の5月11日から春の全国交通安全運動が始まります。交通ルールを守り安全運転を心がけましょう！

本年度目標額 530万 4月 18日現在 累計 4,763,526円